



第21回

JSA

東京科学シンポジウム

コロナ禍の時代を生きる
—科学・人権・市民的連帯—

2021年11月27-28日
オンライン開催

●特別報告

I. 稲葉 剛さん

(一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事・認定NPO法人ビッグイシュー基金共同代表)

「コロナ禍における生活困窮者支援の現場から」

II. 志田陽子さん

(武蔵野美術大学教授・九条科学者の会共同代表)

「コロナと憲法53条・臨時国会召集要求権の意義を問い直す(仮)」

●16分科会を開催



参加無料・要申込

詳細：<http://jsa-tokyo.jp/>

連絡先：21st-kagaku@jsa-tokyo.jp

日本科学者会議東京支部

第21回東京科学シンポジウム 設置分科会/設置責任者 分科会プログラムはサーキュラ・ホームページでお知らせします

- 【1】日本におけるコロナ禍の現状と課題 米田貢(中央大学分会)
- 【2】改憲発議阻止の課題を考えようー新型コロナウイルス・日本パンデミックと改憲発議策略ー
金子勝(立正大学分会)、中野貞彦(武蔵野通研分会)
- 【3】平和研究の現在 真嶋麻子(個人会員)
- 【4】コロナ禍における大学院生の研究と生活
吉村さくら(中央大学院生分会)、峰尾菜生子(中央大学院生分会)
- 【5】コロナ禍の女性の困難を探る(仮) 中島明子(J分会)、姉齒暁(駒沢分会)
- 【6】リニア中央新幹線問題の検討と運動・経験交流(part5)
長田好弘(武蔵野通研分会)、中野貞彦(武蔵野通研分会)、橋本良仁(高尾分会)
- 【7】科学技術の現状批判ー日本の科学・技術の健全な発展のための課題 part13ー
長田好弘(武蔵野通研分会)、久志本俊弘(大阪支部)、矢作英夫(武蔵野通研分会)
- 【8】科学・技術サロンー日本の科学・技術の現状とロマンを語るpart14ー
長田好弘(武蔵野通研分会)、松永光司(武蔵野通研分会)

- 【10】コロナ危機下における高等教育・研究を考える 佐久間英俊(中央大学分会)
- 【11】非正規教職員の労働運動のこれからを展望して 衣川清子(個人会員)
- 【12】文学はパンデミックをどう描いてきたかー内外の文学作品鑑賞の交流会ー
風見梢太郎(武蔵野通研分会)
- 【13】自然科学の進展を俯瞰するII 青木和光(国立天文台分会)
- 【14】資本主義を改革する経済政策 村上研一(中央大学分会)
- 【15】日本の食と農を考える 西村一郎(個人会員)
- 【16】コロナ危機と労働問題 黒田兼一(明治大学分会)、米田貢(中央大学分会)
- 【17】あたらしい時代のJSA支部活動 森原康仁(個人会員、専修大学)